

型 式：ウルトラライト・エアークラフト式チャレンジャーⅡスペシャルー  
R503L型超軽量動力機（複座）

識別番号：JR1206（㊟日本航空協会識別番号）

発生場所：栃木県黒磯市高林1705-8の雑木林

発生日時：平成7年1月3日 15時30分ごろ

## 1 航空事故調査の経過

### 1.1 航空事故の概要

JR1206は、平成7年1月3日、操縦者及び同乗者が搭乗し、栃木県黒磯市中内字沢東の場外離着陸場を離陸、飛行中エンジンが停止、牧草地に不時着しようとしたが、15時30分ごろ高林1705-8の雑木林に墜落。

操縦者 重傷 同乗者 軽傷  
機体 中破、火災の発生なし

### 1.2 航空事故調査の概要

主管調査官ほか1名の調査官が平成7年1月4日～5日、現場調査を実施。  
原因関係者からの意見聴取を行った。

## 2 認定した事実

### 2.1 乗組員に関する情報

操縦者	男性 45歳
㊟日本航空協会技量認定	No. 8879（平成6年9月9日）
型式の限定	舵面操縦型
総飛行時間	約50時間
同型式機による飛行時間	約50時間

### 2.2 航空機に関する情報

#### 2.2.1 航空機

型式	ウルトラライト・エアークラフト式チャレンジャーⅡ スペシャルーR503L型
総飛行時間	約2時間
事故当時の重量	約290kg（仕様書最大重量 363kg）

## 2.2.2 エンジン

型式

ロータックス503

## 2.3 機体調査

### (1) 点火プラグ及びシリンダ

後方シリンダの内面及びプラグ2本が濡れ気味であった。

### (2) エンジン

エンジンを機体より取り外して試運転を行ったが、異常は認められなかった。

### (3) 操縦系統には、墜落時の損傷を除き、異常は認められなかった。

## 2.4 気象に関する情報

天気 晴れ、視程 良好、風向 南、風速 4m/s、温度 7℃（目撃者の口述）

## 2.5 その他必要な情報

離陸前にエンジン回転を上げたところ、エンジンが停止、キャブレタを調整。

## 3 事実を認定した理由

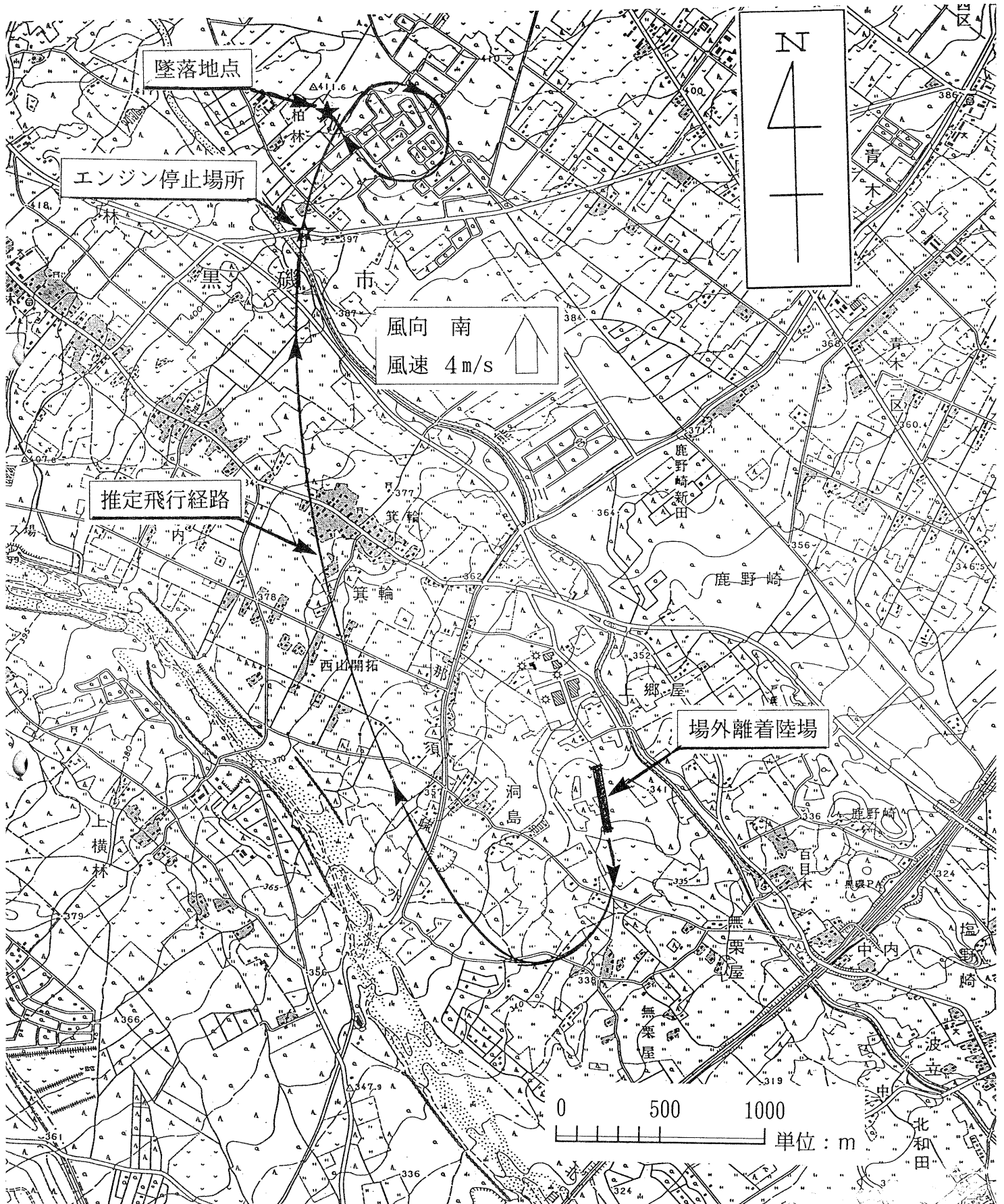
飛行中、エンジンに不調が生じたため、スロットル・レバーを引きアイドル回転に戻し、再度同レバーを進めた際、エンジンが停止した。このため、牧草地に不時着しようとしたが、高度処理に適切を欠き、失速し雑木林に墜落したものと推定。

飛行中エンジンが停止したことについては、キャブレタの調整が不適切であったと推定。

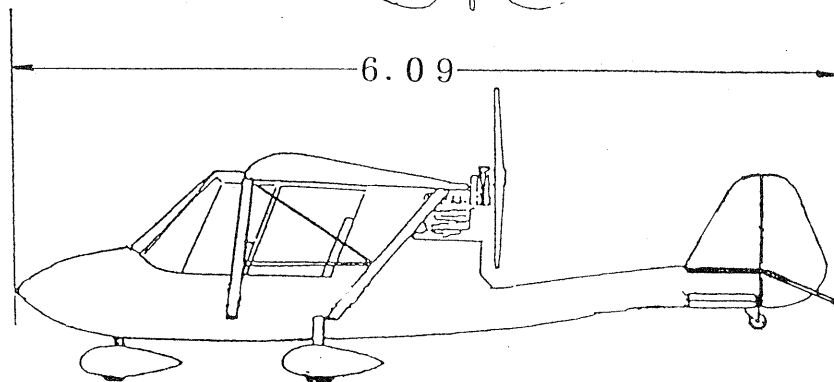
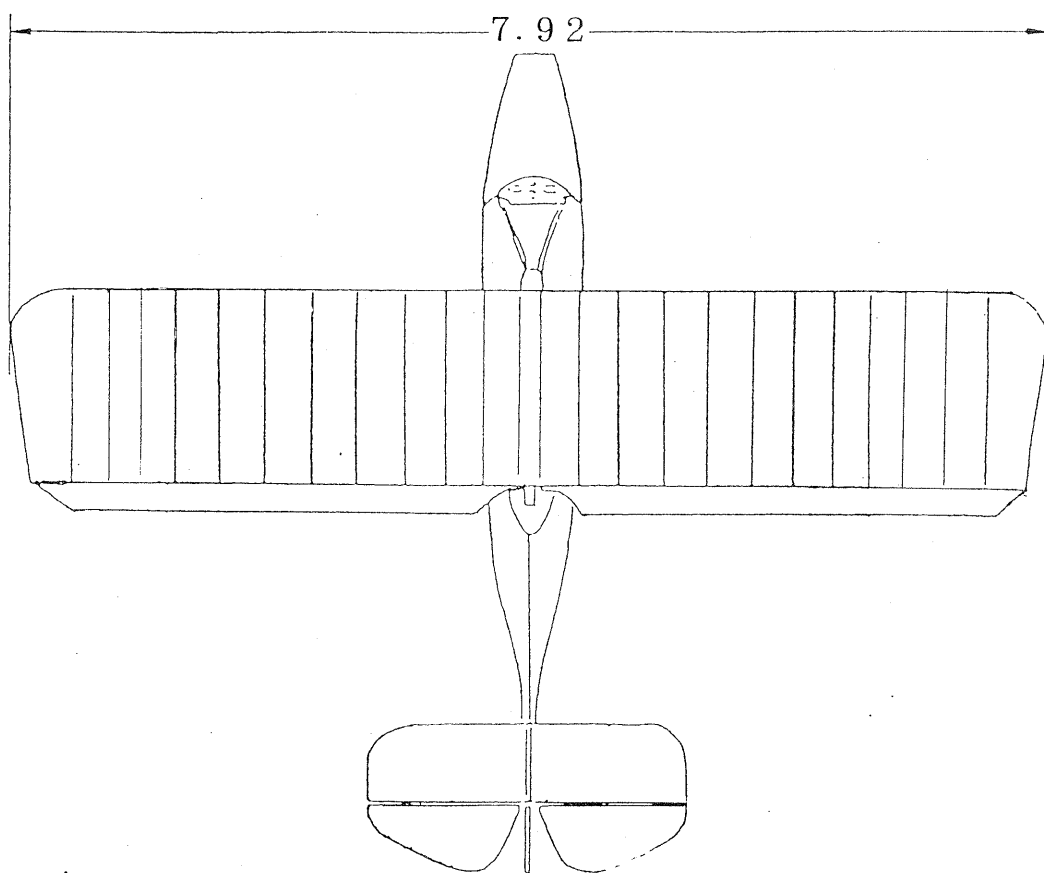
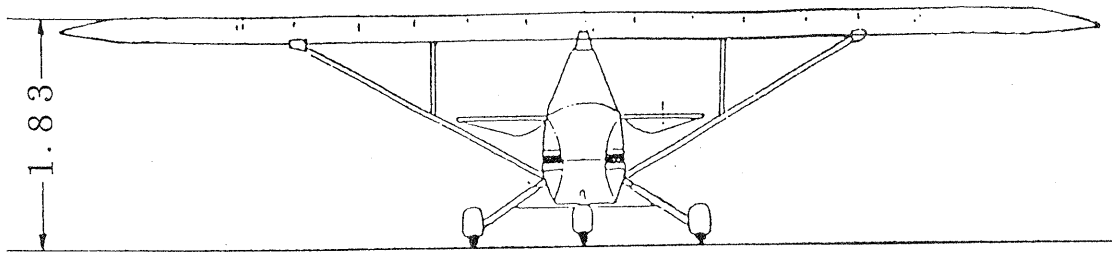
## 4 原因

飛行中にエンジンが停止し、不時着の際、高度処理に適切を欠き、失速し墜落したものと推定。

付図1 推定飛行経路図



付図2 ウルトラライト・エアー  
ラフト式チャレンジャーIIス  
ペシャルーR503L型 単位 m  
三 面 図



機 故 事 寫 真

